厳正に審査する審査員ら

部会員同志、切磋琢磨で高品質目指す！

早春の味覚として根強いファンを持つ「白神山うど」が2月に入り収穫ピークを迎え、その品質を生産者間で競い合う山うど部会（桜田和浩部会長）主催の「白神山うど共進会」が、2月17日に開催されました。

最優秀賞には桜田和浩さん（58・切石）が出品した「東武鯉玉2号」が輝きました。

審査はJA販売担当者と営農指導員が1品ずつ梱包箱から取り出し①軟白長②全長③肌の色④葉の開き具合などを厳正に審査。

審査を担当した販売課清水経営相談員は「昨年8月の大雨で圃場が水に浸かる被害が出たほか、秋の天候不順もあり山ウドの栽培には不向きなシーズンであったにも関わらず、同会に合わせてこれだけの優品を揃えられる生産者らに感服。自信をもって市場・消費者に届けたい」と笑顔を見せていました。

最優秀賞を除く結果は次の通り。

▽優秀賞＝工藤宏、藤田清樹

▽奨励賞＝畑山強、池端秀巳、北鷹ファーム

（受賞された「白神山うど」は広報しらかみハイライトムービーでご覧頂けます（P2））

最優秀「白神山うど」を選び当てる消費者

「Udo—1グランプリ2023」開催!!

山うど部会（桜田和浩部会長）は、前日（17日（上記））に行われた白神山うど共進会で、最優秀賞に選ばれた「白神山うど」を消費者が当てる「Udo—1グランプリ2023」を、JA農産物直売所「みょうが館」で昨年に引き続き開催しました。

地域伝統野菜の「白神山うど」の地元での消費拡大と知名度向上が目的。

開始の午前10時に合わせて多くの買い物客が足を運び、1時間程度で予定していた先着100人に達しました。

消費者は「どれも綺麗で太く立派で、最優秀賞の山うどを選ぶのは難しいね」と苦笑いしながら太さや色合いを見比べながら投票。

投票した先着100人には「白神山うど」1本が進呈され、見事最優秀賞の「白神山うど」に投票した人の中から抽選で、5人に白神ブランドの農産物詰合せを進呈。

イベントを企画した二ツ井営農センター齊藤係長は「消費者に選ばれる作物を生産するためには消費者の声が何よりもの教材。消費者がどのようなところを見て選んでいるか大変参考になった」とイベントに手応えを。

投票結果も、前日の共進会時の審査と同様の結果に。消費者の『目』は確かであることを改めて実感しました。

農業所得の増大を目指して 農閑期に栽培技術研さん

各課題について熱心に聴講する参加者

JA青果物連絡協議会（畑山悦雄会長）や能代市農業技術センターなどが主催する冬期野菜栽培講習会が2月上旬に2日間行われると、100人以上の農家や農業法人が参集し各種作物の生育状況や栽培管理、家族や第三者への経営承継などについて聴講し、栽培技術の更なる研さんに励みました。

同講習会は農閑期を利用して農家の野菜栽培知識などのスキルアップを図り、同JAが推進する稲作一辺倒の体系から、安定した複合経営につなげ、農家所得の増大が目的。

佐藤組合長は「野菜の栽培管理は大変だが、手を加えた分だけ、収穫間際の圃場は芸術作品のように美しく見えるもの。適切な栽培管理のもと一本でも一株でも多く収穫してもらい、農業所得の増大に繋げてもらいたい」とあいさつ。

種苗メーカーや各関係機関が講師を務め、このうち、㈱サカタのタネは、JA管内において「白神ねぎ」生産者が多く使用している品種「夏扇パワー」の特性などについて説明。「近年の異常気象により夏場は連日猛暑日が続くようになった。高温期に土寄せ作業を行う際は、一度に過度の土寄せを行わず、曇りや夕方に、排水対策も含めて畝間がM字になるように行ってもらいたい」などと呼びかけていました。

参加者らは、栽培管理のポイントなどを熱心にメモを取りながら聴講し、休憩時間には参加者同士で情報交換するなど更なる技術の研さんに努めていました。

JA担当者は「毎年開催している講習会だが、近年、年齢層も新規就農者が増えたこともあり、若年層からベテランの生産者まで幅広くなってきた。生産者間での情報交換が出来るこのような機会作りを今後も企画していきたい」と話します。

水稲種もみ配布開始

トラックの荷台に種もみを積み込むTAC職員

能代地区を皮切りに水稲種もみのドライブスルー方式での配布が、能代集約農業倉庫を会場2月18日から始まりました。

経済課TAC（地域農業の担い手に出向くJA担当者）職員らが、事前に予約注文を受けた約13万kgの「あきたこまち」や「ひとめぼれ」、もち米などの種もみを、稲作農家が乗り入れた軽トラック等の荷台に注文伝票の確認をしながら積み込みます。

種もみを受け取った生産者は「今シーズンの出来秋は、米価も上がりよい年になってもらいたいな」と、コロナ禍の影響等で続く米価下落を心配している様子でした。

JA管内では例年4月中旬頃から「あきた白神米」の播種作業が各地で始まります。

まもなく、農家組合員にとっての2023年シーズンが本格化します！

二ツ井支店バレンタインデー特別企画！

来店者にチョコレートをプレゼントする女性部二ツ井支部越前谷支部長

2月15日に二ツ井支店では、地域住民等支店に来店したお客様を対象に日頃の感謝を込めた「ご来店感謝イベント」を開催しました。

今回は女性部二ツ井支部の3人が一日遅れではありますが、バレンタインデーにちなんで、チョコレートの詰め合わせを用意してくれて、地場産の農産物と一緒に来店者にプレゼント。

同支店秋元支店長は「女性部の皆さんからチョコレートも用意してもらいイベントに彩りを加えてもらって感謝。これからも地域住民に親しまれる支店づくりを目指し、支店に立ち寄りたくなるようなイベントを企画していきたい」と意気込みます。

バレンタインデー特別企画は女性部員の協力のもと大成功に終わり、秋元支店長も女性部員からチョコ[illegible]をちょこっと貰えたようで、ご満悦の笑みを浮かべていました。

♋ 蟹座（6・22～7・22） せいては事を仕損じます。力をためてチャンスを待ちましょう。耳に痛いアドバイスこそあなたの役に立つはず

♊ 双子座（5・21～6・21） 人との交流が現状を大きく変えていきます。今まで関わってこなかったことにも耳を傾けて。うれしいお誘いも